

NIFTY-Serve 教育実践フォーラム【理科の部屋】へ

FKYOIKU14番会議室【理科の部屋】の世話係 楠田 純一

◇なぜ今、パソ通なのか

私たち、姫路理科サークル（地下茎舎）は開店休業の状態が、ここ数年続いている。夏の全国大会には、メンバーの何人かは参加していた。しかし、日常的な情報交換、例会、学習会、サークル誌『地下茎』は途切れがちであった。サークル員の勤務校が離れてしまったこともあるが、それだけではなかった。新しいサークル活動の展開を模索していた。世は「情報化時代」と言われて久しい。パソコン通信を利用して、新しいサークル活動（「ネットワーク」化）ができるのではないかな。そんな思いが出てきていた。すでに同じ思いを描いて取り組んでいる人もいた。和歌山の太田誠志さんの「KAKANET」（科教協ネット準備ネット）であり、曾我部教子さん（阪神極地研）を支える「ガベちゃんネット」である。

私も開局をしたい。しかしパソコンを購入するはしたが、使いこなす技術もなければ知識もない。これまでの「パソコンアレルギー」が、すぐさま脱却できるわけではない。市販の通信ソフトを購入して、PC-VANとNIFTYにアクセスして見る。確かに面白いものである。ワープロも満足に使いこなせない人間のすることである。課金ばかりがかさむ。何度か断念を決意しては、またあの即応性の情報交換の魅力に負け、先の2つのBBSネットにアクセスしていたりしていた。また、NIFTYから面白そうなフリーソフトをダウンロードして手に入れ使ってみたりしていた。

◇FKYOIKU（「教育実践フォーラム」）との出会い

通信をはじめて、かつての「サークル」の乗りで、そんな雰囲気です理科教育に関係する情報交換をしたいと願って、いろんなフォーラム、会議室を回るが、CAI中心であったり科学の専門分野中心であったりして、理科の授業を中心の話題しているところはなかつ

た。また、そんなところで、理科教育（理科授業実践）を中心とする会議室を提案もするが無視された。ただひとつ「化学の広場」（F-CHEM）【放課後】は、ちがっていた左巻健男さんが副議長をやっているだけのことはあり、科教協のサークル活動の雰囲気をパソ通に持ち込んでいた。

そのなかで、もうひとつ私が願うフォーラムがあった。それは、昨年の春に開設したばかりのFKYOIKU（「教育実践フォーラム」）である。名前から察しても、ここなら授業実践の交流ができそうである。前記の「化学の広場」【放課後】が化学に限定している（実際はそうとばかりは言えないが）のに対して、間口広く理科教育一般の話題が出せるのでは…。

実際に入ってみると、【理科】専用の会議室ではなく、【算数・数学】と同居しているのである。算数・数学の話題が中心で、ときたま「理科」の発言がある程度で、これまでのログを読む限り、私の願いをかなえてくれそうなものではなかった。さっそく私は次のような書き込みを試してみた。93年の夏休みが終わろうとしているころのことであった。

『00636/00639 MAF02114 楠田 純一

理科会議室独立に向けて（13）93/08/22
はじめまして、中学校で理科の教師をやっています。パソコン通信をしたくて、パソコンを3年前から購入しNIFTYに入ってきて来ました。FCAIにて、教育実践＝授業を中心にしたを提案したこともありましたが、あまり応答ありませんでした。

その後、このフォーラムができて、ついに理科の授業実践を中心にしたものができたと楽しみにしていましたが、どうも理科授業に関するものは少ないようです。このまま、理科専用会議室ができるのをじっと「棚ボタ…」で待っているのは、少しなさけない気が

してきました。

はじめての書き込みで生意気なことを言いますが、理科教師よ、ここにいっぱい「授業のこと」「教材のこと」「サークル活動のこと」などなど書き込んで、理科会議室を独立させませんか。最初から生意気なこと書きました、宜しく…。応答楽しみにしています。』

◇毎朝が例会のように

その後、多くの理科教師が、この独立宣言に賛同して下さいました。私も、まずもってこの同居の会議室を理科関係の発言で埋め尽くそうと、毎日、毎日、早朝より起き出して、書き込み続けました。こういうと苦労話のようですが、そうではありません。楽しかったのです。あのサークル創生期のように、今日はどんな応答があるだろうと思うと早朝の目覚めも苦になるどころか、ワクワク気分でした。やがて、会議室を開設するための手順をメールにてアドバイスして下さい先輩ネットワークーも出てきました。独立に向けての同志も集まって来ました。

93/11/8に、ついにSY SOPから、【理科の部屋】独立開設決定の知らせを聞いたときには、早朝から家族みんなをたたき起こして大喜びをしました。

それから、スタッフとの交渉等をメール交換しながら準備をし、いよいよ夢にまで見たその日はやってきたのです。

◇【理科の部屋】で新たな科教協運動の展開を

93/11/23【理科の部屋】＝理科教育情報発信基地はスタートしたのです。ちょうど「独立宣言」から3ヶ月でした。

『- FKYOIKU MES(14):【理科の部屋】授業を語り合おう!! 93/11/22 -

00001/00001 MAF02114 楠田 純一

【理科の部屋】オープニングメッセージ

(14) 93/11/22 23:00

このたびみなさんのおかげでついに【理科の部屋】オープンの運びとなりました。わくわく気分です。

シスオペをはじめとして、フォーラムの運営にあたられている方、また「13番会議室」への多くの書き込みで応援してくださっ

たみなさんに心より感謝します。

この会議室のスタートまでの経緯が、そうであったように、これ以降のこの会議室の発展も、ここに来て下さるみなさんのご尽力にゆだねられています。どうか、精力的な書き込みをお願いします。

さて、最初ですので、開始の現時点で私どもが考えている【理科の部屋】の構想を発表させていただきます。

<理科の部屋のキャッチフレーズ>

「ここから未来の科学教育が始まる。

語り合おう授業を。ここで明日からのあなたの授業がかわる。」

<理科の部屋の内容>

○理科授業実践報告

ここに来て下さるのは、やはり小・中・高・大の理科の教師が中心になろうかと思えます。(けっしてそれ以外は、ダメなどということはありません。むしろ大歓迎です。)その教師にとっては、授業は教育実践の最前線です。教師であるなら、なんとか「楽しく・わかる授業」を展開したいと日々願っています。でも、なかなかいつも、そううまくいくわけではありません。どうやれば、うまくいくんだろう。「理科の授業が楽しい」と言わせたいが、どうすれば…。と日々悩んでいるのが現実なんではないでしょうか。それをここで語り合おうということです。

うまく行ったことばかりでなく、こうすると失敗したダメだったということをいっぱい出し合いましょう。この失敗の報告の方が貴重であるとも思います。日々、同じ授業が日本全国のいたるところで実践されているんです。その報告が多くあつまれば、あつまるほど次なる授業が「創造」されていきます。明日の授業づくりに一緒に取り組みましょう。

「授業実践報告」と堅苦しく書いていますが、ちょっと気づいたこと、こうするとうまくいったぞ。失敗したぞ。という「3行レポ」でいいんです。

○教材(ネタ)の情報交換

他の教科についても、そのことは言えるのかも知れないないですが。とりわけ理科にお

いては、教材（ネタ）は授業を決定づけます。どんな実験・観察をさせるかは、我々の一番腕のふるいどころです。いいネタで授業をやると、自ずと子供たちはのってきます。

せっかくのパソ通での情報交換です。できるだけ、広範囲に、ネタ探しをしたいですね。具体的にモノを手にいれることができるなんていうところまでやりたいですね。あそこに行ったら聞けば、どうしたら手に入るか教えてくれるぞ。と言うようにしたいですね。授業で使って見るとどうだったとか。以前からよく知られている実験・観察でもこのようにアレンジすると、ガラクタ教材がよみがえったなどという報告も…

そのようなネタ交換のあるいは、共同入手のためのオフなどというものを、将来的には計画していきたいですね。

○パソコン教材利用の情報交換

未来の科学教育をと銘打つ限り、パソコン教材についても当然射程距離に入れたと思います。このあたり「運営スタッフ」をお願いしている前田さんの方が、うんとくわしいので、この後の前田さんからのメッセージにおまかせします。

○授業論、科学論、教育論

理科の授業を通しての授業論、自然科学論、教育論等、大いに議論していきましょう。生産的な議論こそ、お互いを高めあう源動力です。他の分野の方もどんどんご意見を。

○各種研究会、研修会の案内、報告

理科教育に関係する研究会、研修会は、大きなものから小さなサークルの集まりまでどんなものでも、案内をこの場を利用していただいて結構です。というよりぜひ書き込んで下さい。また参加記等の報告あればなおいいですね。地理的、時間的になかなか難しくても、その場の雰囲気何分の1かは「おすそわけ」してもらえますからね。

全国のいろんな研究会や、サークルからいながらにして、多くを学べるようになれば、うれしいですね。

○科学四方山話、雑感

こういうところから、教材が発掘されていき

ます。直接授業のネタにならないと見えることも、そこから、輝く鉱石が発掘されるかも知れません。「自然を豊かにとらえる」ことを教えるものは、豊かにものごとをとらえるビビッドな感性を持ち合わせなければ…。

○Q & A

どんどん質問も受け付けます。しかし、明解を即座にできるかどうかわかりません。即答するには、我々は正直にいて力量不足です。しかし、これは断言します。「一緒に考えます。!!」文献調べたり、他のフォーラムへ行って聞いて来たりして、必ず一緒に考えます。そして、私たちも豊かになって行きたいと思います。だから、私たちは貪欲です。ころんでもタダは起きませんよ。どんどん質問して下さい。そしてみんなで答を見つけていきましょう。

<理科の部屋運営について>

部屋の運営のスタッフは以下の通りです。
世話係(責任者) 楠田 純一(いだしづということ)
スタッフ 前田 泰男さん/ごろごろぼっちさん

当面は、これで進めていきます。以後の運営スタッフについては追加していく場合もあります。

最後にもう一度、この「理科の部屋」は、みなさんの力で育て発展させ、ていく部屋です。みなさんがどんどん書き込んで下さることを願いつつオープニングメッセージを閉じます。では… 14 番会議室【理科の部屋】世話係 楠田 純一(MAF02114)』

このあと、薬師さんという強力なスタッフも加えて、発言のデータベース化の構想も具体化してきています。

スタートから半年が過ぎました。発言数も1300になろうとしています。多様な話題が次々と展開していています。全国の理科教育に携わっている方、とりわけ科教協の会員の方で、パソコン(ワープロ)通信をなさっている方、これからはじめようとされている方、ぜひともFKYOIKU【理科の部屋】へ来て下さい。一緒に明日の授業づくりをやりましょう。【理科の部屋】でお待ちしています。

94/05/23